

川崎町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

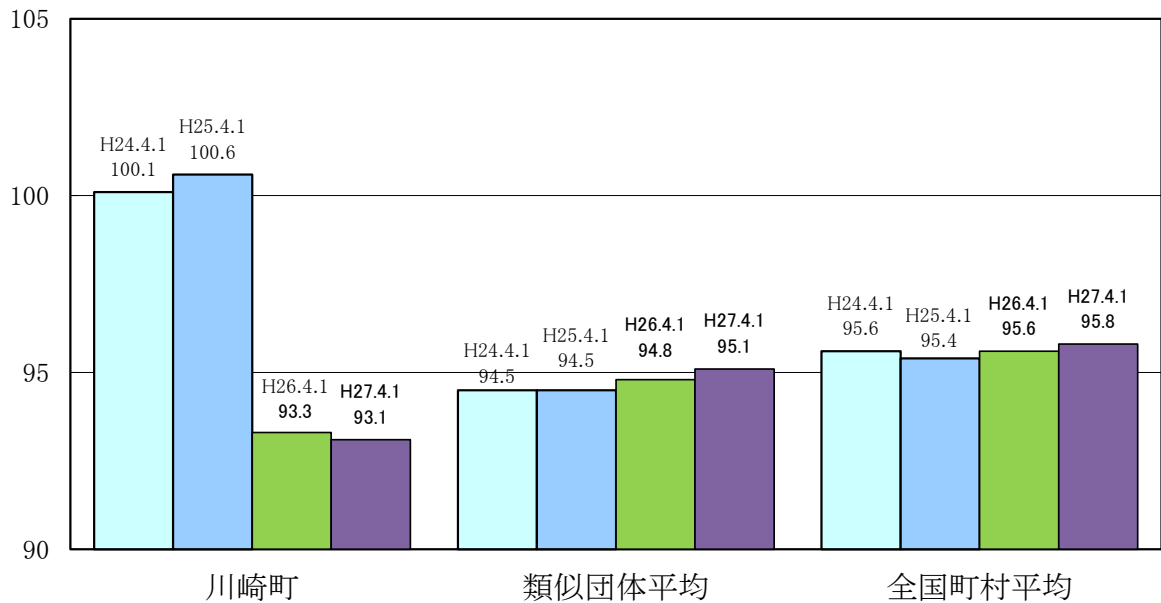
区 分	住民基本台帳人口 (平成26年度末)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B/A	(参考) 25年度の人件費率
平成26年度	人 9,373	千円 4,848,746	千円 146,734	千円 970,249	% 20.0	% 20.3

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	計 B		
平成26年度	人 121	千円 388,695	千円 57,043	千円 139,073	千円 584,811	千円 4,833	千円 5,562

- (注) 1 職員手当には退職手当を含みません。
 2 職員数は、平成26年4月1日現在の人数です。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数です。
 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものです。
 3 平成24年及び平成25年は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定・臨時特例法による給与削減措置がないとした場合の値です。

※ 平成27年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

(4) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し

[**実施** 未実施]

実施内容

(給料表の改定実施時期)平成27年4月1日
 (内容)一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均2%引下げ。1級(全号俸)及び2級の初任給に係る号俸は引き下げなし。3級以上の級の高位号俸は50歳台後半層における官民の給与差を考慮して最大4%程度引き下げ。激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

②その他の見直し

管理職員特別勤務手当について、国と同様に見直しを実施。(平成27年4月1日実施)

(5) 特記事項

特になし

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況 (平成27年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
川崎町	39.8 歳	285,950 円	322,614 円	312,722 円
宮城県	42.3 歳	323,015 円	402,407 円	357,738 円
国	43.5 歳	334,283 円	---	408,996 円
類似団体	42.2 歳	307,472 円	360,858 円	333,354 円

②技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
川崎町	55.9 歳	4 人	253,250 円	272,640 円	273,250 円	---	---	---	---
うち用務員	* 歳	2 人	* 円	* 円	* 円	用務員	54.6 歳	200,300 円	*
うちその他	* 歳	2 人	* 円	* 円	* 円	---	---	---	*
宮城県	51.8 歳	204 人	328,544 円	371,143 円	351,954 円	---	---	---	---
国	50.2 歳	2,994 人	289,141 円	---	328,318 円	---	---	---	---
類似団体	49.8 歳	6 人	273,169 円	297,250 円	283,748 円	---	---	---	---

区分	参 考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
川崎町	---	---	---
うち用務員	4,423,371 円	2,774,400 円	1.59
うちその他	---	---	---

- ※ 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用しています(平成24～平成26年の3ヶ年平均)。
- ※ 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではありません。
- ※ 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値です。
- ※ 個人情報保護の観点から、対象職員が3人未満の場合はアスタリスク(*)で表示しています。

③歯科医師職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
川崎町	56.3 歳	590,367 円	1,322,412 円	980,878 円
宮城県	--- 歳	--- 円	--- 円	--- 円
国	50.8 歳	493,236 円	--- 円	822,932 円
類似団体	49.2 歳	595,927 円	1,212,205 円	760,382 円

④看護・保健職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
川崎町	43.4 歳	297,795 円	336,862 円	309,911 円
宮城県	--- 歳	--- 円	--- 円	--- 円
国	46.7 歳	316,503 円	--- 円	346,447 円
類似団体	42.4 歳	298,015 円	339,900 円	309,050 円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、平成27年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。
 また、「平均給与月額(国ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出しています。

(2) 職員の初任給の状況 (平成27年4月1日現在)

区分		川崎町	宮城県	国
一般行政職	大学卒	174,200 円	180,800 円	174,200 円
	高校卒	142,100 円	146,500 円	142,100 円
技能労務職	高校卒	139,500 円	144,200 円	---
	中学卒	123,900 円	127,700 円	---
歯科・医師職	博士課程修了	325,800 円	---	---
	大学6卒	240,100 円	---	---
看護・保健職	短大3卒	191,300 円	---	---
	短大2卒	182,900 円	---	---

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成27年4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	※9年 229,400 円	296,900 円	337,300 円
	高校卒	※9年 197,400 円	※16年 254,700 円	※21年 310,600 円
技能労務職	高校卒	円	円	円
	中学卒	円	円	円
歯科・医師職	博士課程修了	円	円	※22年 573,300 円
	大学6卒	円	円	円
看護・保健職	短大3卒	251,200 円	※17年 291,600 円	※18年 304,200 円
	短大2卒	円	※16年 280,600 円	306,700 円

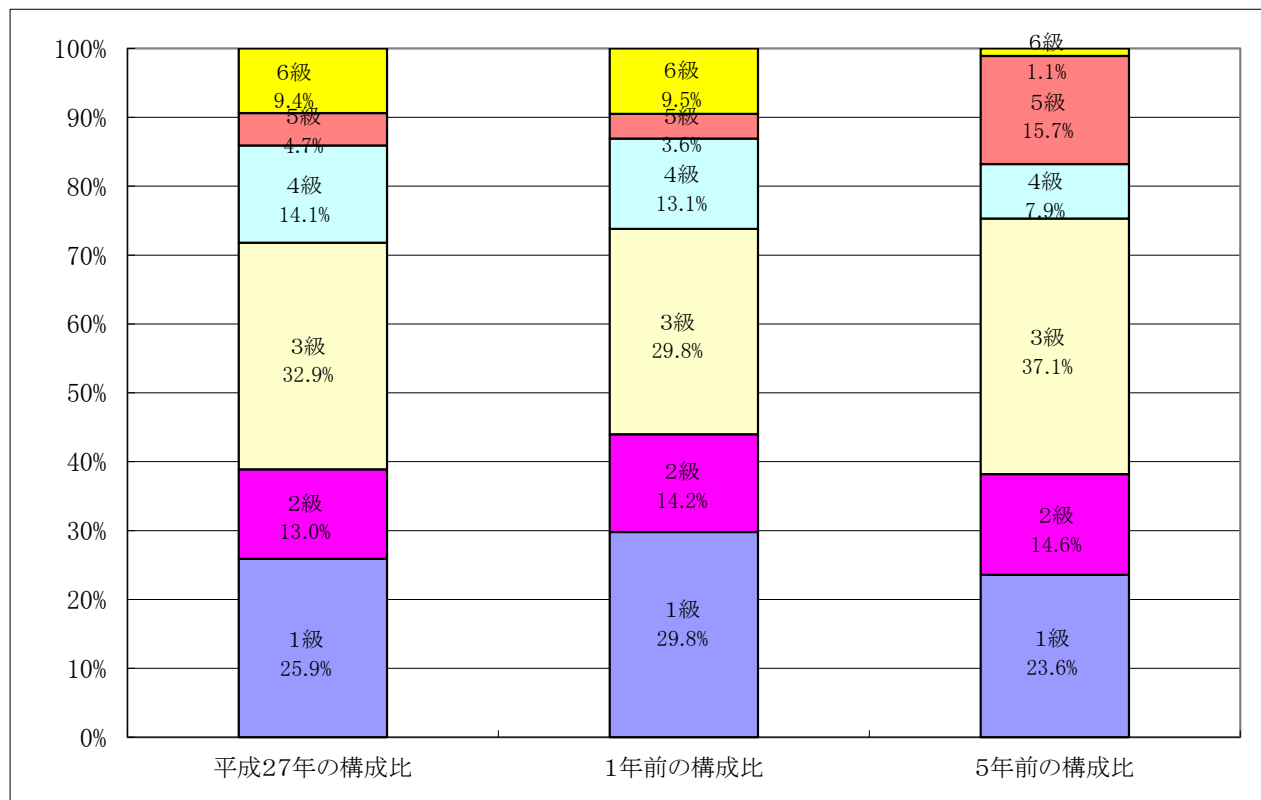
(注) ※印は職員の在職がないため近似の階層の数値を掲載しています。

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況（平成27年4月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
6級	1 会計管理者の職務(5級に掲げる者を除く。 2 重要な業務を所掌する課の長の職務又は職務の複雑、困難及び責任の度が同程度のものとして長が規則で定める職の職務	8人	9.4%	315,800円	407,900円
5級	1 会計管理者の職務 2 課長の職務又は職務の複雑、困難及び責任の度が同程度のものとして長が規則で定める職の職務	4人	4.7%	285,000円	390,700円
4級	困難な業務を処理する課の課長補佐の職務又は職務の複雑、困難及び責任の度がこれと同程度のものとして長が規則で定める職の職務	12人	14.1%	258,300円	378,700円
3級	1 課長補佐の職務又は職務の複雑、困難及び責任の度がこれと同程度のものとして長が規則で定める職の職務 2 係長の職務又は職務の複雑、困難及び責任の度がこれと同程度のものとして長が規則で定める職の職務	28人	32.9%	223,900円	347,700円
2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主事、保健師、栄養士、幼稚園教諭、保育士又は技師の職務	11人	13.0%	187,700円	301,900円
1級	定期的な業務を行う主事、保健師、栄養士、幼稚園教諭、保育士又は技師の職務	22人	25.9%	137,600円	244,900円

(注) 1 川崎町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。



(2) 昇給への勤務成績の反映状況

昇給については、給与構造改革の導入により、勤務成績の反映を一層細かく行う目的で、従来の昇給幅を4分割されたところですが、この目的を達成するため、現在1月1日から12月31日までの1年間に於ける業績、勤務態度や能力などを評価し、その評価に基づき、1月1日に実施する昇給の区分(0号俸から8号俸)を決定しています。

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

川 崎 町	宮 城 県	国
1人当たり平均支給額(平成26年度) 1,193 千円	1人当たり平均支給額(平成26年度) 1,634 千円	---
(平成26年度支給割合) 期末手当 26.0 月分 勤勉手当 1.40 月分 (1.45) 月分 (0.70) 月分	(平成26年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.40 月分 (1.45) 月分 (0.65) 月分	(平成26年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 勤勉手当 1.50 月分 (1.45) 月分 (0.70) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 10%~25%

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

【参考】 勤勉手当への勤務実績の反映状況 (一般行政職)

基準日(6月1日・12月1日)以前の6ヶ月以内の期間における勤務成績(業績、勤務態度、能力等)を適正に評価し、「特に良好」、「良好」、「良好とは認められない」の区分に応じて成績率を決定しています。

(2) 退職手当 (平成27年4月1日現在)

川 崎 町	国
(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 20.45 月分 25.556 月分 勤続25年 29.15 月分 34.58 月分 勤続35年 41.33 月分 49.59 月分 最高限度額 49.59 月分 49.59 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算) (退職時特別昇給) 1人当たり平均支給額 141 千円 5,449 千円	(支給率) 自己都合 勸奨・定年 勤続20年 20.45 月分 25.556 月分 勤続25年 29.15 月分 34.58 月分 勤続35年 41.33 月分 49.59 月分 最高限度額 49.59 月分 49.59 月分 その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成26年度に退職した職員に支給された平均額です。

(3) 地域手当

(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)	181 千円		
支給職員1人当たりの平均支給年額(平成26年度決算)	180,558 円		
支給対象地域	支給率	文相対象職員数	国の制度(支給率)
東京都	18 %	0 人	18 %
仙台市	6 %	1 人	6 %
名取市・多賀城市・富谷町・利府町	3 %	0 人	3 %

(4) 特殊勤務手当 (平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)	-				千円
支給職員1人当たりの平均支給年額(平成26年度決算)	-				円
職員全体に占める手当支給職員の割合	-				%
手当の種類(手当数)					1 種類
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績(平成25年度決算)	左記職員に対する支給単価	
伝染病防疫作業従事	防疫作業従事職員	伝染病患者等の救護若しくは、伝染病菌附着の危険性がある物件の処理作業業務	- 千円	日額300円	

(5) 時間外勤務手当

支給実績(平成26年度決算)	23,173 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)	196 千円
支給実績(平成25年度決算)	26,312 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成25年度決算)	233 千円

(6) その他の手当 (平成27年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (平成26年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (平成26年度決算)
扶養手当	※配偶者・・・13,000円 その他・・・各6,500円 ※配偶者のない職員の被扶養者 1人目・・・11,000円 ※16歳～22歳の扶養親族加算 ・・・各5,000円	同		11,451 千円	208,191 円
住居手当	家賃、間代が月額12,000円以上の職員に対し、家賃等の額に応じ支給。(最高限度額27,000円)	同		4,780 千円	238,986 円
通勤手当	※交通機関利用者・・・運賃等相当額(6ヶ月以内の最も長い期間のもの)と回数券の内安価の額(限度額55,000円) ※自動車等使用者・・・片道2km以上の者で通勤距離に応じ、月額2,000円～21,800円	異	国の距離・額区分を2Kmごとに細分化	6,889 千円	86,108 円
管理職手当	管理・監督の地位にある職員に支給。 ①5級在級の課長(③を除く)・・・59,500円 ②6級在級の課長(④を除く)・・・62,300円 ③5級在級の参事・・・47,600円 ④6級在級の参事・・・59,500円	同		11,058 千円	691,121 円
管理職員特別勤務手当	管理職手当支給職員が、臨時又は緊急の必要その他の公務の運営の必要により、週休日又は休日等に勤務した場合に支給 ・・・勤務1回につき 6,000円	同		— 千円	— 円
休日勤務手当	休日において、正規の勤務時間中に勤務することを命ぜられた職員に対して支給。 支給額=勤務1時間当たりの給与額×支給割合(125/100～150/100)×勤務時間数	同		— 千円	— 円
宿日直手当	宿直勤務又は日直勤務を命ぜられた職員 ただし勤務時間が5時間未満の場合は1/2の額 事務職員 4,200円	同		— 千円	— 円
寒冷地手当	毎年11月から翌年3月までの各月の初日において、支給対象地域に在勤する職員に対し、地域の区分及び世帯等の区分に応じ支給。 月額7,360円～17,800円	同		7,330 千円	59,593 円
災害派遣手当及び武力攻撃災害等派遣手当	災害応急対策又は災害復旧のため、国又は他の地方公共団体から派遣された職員が、住所又は居住を離れて町の区域に滞在する場合に支給。 支給限度額1日につき6,620円未満	同		— 千円	— 円

(7) 医師・歯科医師、医療技術職、看護師等(病院事業会計) 参考

①地域手当

(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)		6,002 千円	
支給職員1人当たりの平均支給年額(平成26年度決算)		1,200,312 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
国保川崎病院医師	15 %	5 人	— %

②特殊勤務手当（平成27年4月1日現在）

支給実績（平成26年度決算）	23,596 千円			
支給職員1人当たり平均支給年額（平成26年度決算）	943,821 円			
職員全体に占める手当支給職員の割合	14.0 %			
手当の種類（手当数）	3 種類			
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （平成25年度決算）	左記職員に対する 支給単価
伝染病防疫作業従事	防疫作業従事職員	伝染病患者等の救護若しくは、伝染病菌附着の危険性がある物件の処理作業業務	— 千円	日額300円
夜間看護業務従事手当	看護師・准看護師	深夜看護業務	3,630 千円	深夜勤務 4時間以上 3,300円 2時間以上4時間未満 2,900円 2時間未満 2,000円
医師手当	医師・歯科医師	研究・手術、往診、時間外勤務等の特別な業務	16,658 千円	病院長 月額249,000円 その他医師 月額179,000円 ※採用による欠員の補充が困難である場合は、月額410,900円以内で加算し支給。

③時間外勤務手当

支給実績（平成26年度決算）	1,953 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成26年度決算）	72 千円
支給実績（平成25年度決算）	1,871 千円
職員1人当たり平均支給年額（平成25年度決算）	60 千円

④その他の手当（平成27年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 （平成26年度決算）	支給職員1人当たり 平均支給年額 （平成26年度決算）
扶養手当	5 職員手当の状況（6）その他手当に同じ	同		3,534 千円	220,875 円
住居手当	5 職員手当の状況（6）その他手当に同じ	同		1,097 千円	365,522 円
通勤手当	5 職員手当の状況（6）その他手当に同じ	異	国の距離・額区分を2Kmごとに細分化	4,096 千円	124,126 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として、午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務することを命ぜられた職員 勤務1時間につき、勤務1時間当りの給与額に25/100を乗じた金額を支給	同		3,605 千円	180,233 円
宿日直手当	宿直勤務又はに日直勤務を命ぜられた職員 ただし勤務時間が5時間未満の場合は1/2の額 医師 20,000円 看護師・事務職員 6,000円	同		2,009 千円	223,253 円
管理職手当	管理・監督の地位にある職員に支給 病院長 130,000円 副院長 80,000円 医長・科長 40,000円 薬局長・技師長・看護師長 59,500円～47,600円	異	額	4,484 千円	640,562 円
初任給調整手当	専門的知識を必要とし、かつ、採用による欠員の補充が困難な職に採用された職員に支給 ※医師（採用から35年以内）支給額410,900円以内	同		11,089 千円	1,848,136 円
期末手当 勤勉手当	5 職員手当の状況（1）期末手当・勤勉手当に同じ	同		60,881 千円	1,522,023 円
寒冷地手当	5 職員手当の状況（6）その他手当に同じ	同		2,334 千円	58,338 円

5 特別職の報酬等の状況（平成27年4月1日現在）

区分			給料		月額		
料給	町	長	549,250 円	(845,000 円)	(参考) 類似団体における最高 / 最低額		
		副 町 長	488,000 円		850,000 円 /	350,000 円	
報 酬	議	長	304,000 円	(256,000 円)	360,000 円 /	205,000 円	
		副 議 長	256,000 円		320,000 円 /	164,900 円	
		議 員		246,000 円	(300,000 円)	300,000 円 /	145,500 円
期 当 末 手	町 長	(26年度支給割合)					
	副 町 長	2.95 月分					
退 職 手 当	議 長	(26年度支給割合)					
	副 議 長	3.10 月分					
備 考	町 長	(算定方法)		(1期の手当額)	(支給時期)		
	副 町 長	845,000×在職月数×0.44		17,846,400 円	任期満了時		
	備 考	610,000×在職月数×0.26		7,612,800 円	任期満了時		

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額です。
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額です。

6 職員数の状況

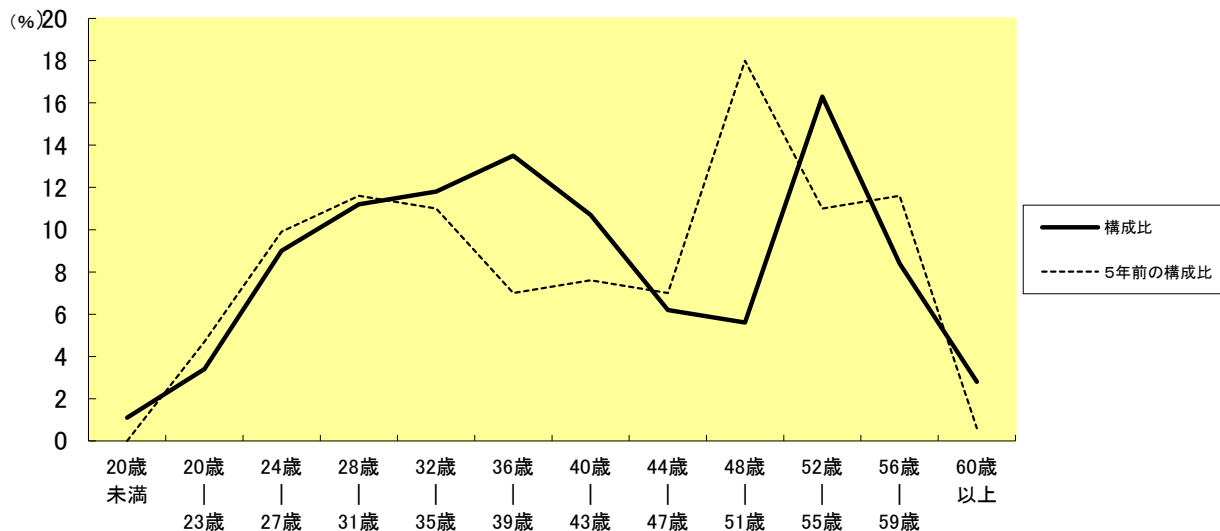
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対 前 年 増 減 数	主 な 増 減 理 由
		平成26年	平成27年		
普 通 会 計 部 門	一 議 会	3	3		
	総 務	22	23	1	防災計画策定、蔵王山対応に伴う増員
	税 務	12	11	△ 1	事務の見直しによる減員
	農 林 水 産	14	14		
	商 工	3	3		
	土 木	5	5		
	民 生	22	22		
	衛 生	10	10		
	計	91	91	0	<参考> 人口1万人当たり職員数 97.09 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 102.43 人)
	教 育 部 門	31	29	△ 2	事務の見直しによる減員
消 防 部 門					
小 計	122	120	△ 2	<参考> 人口1万人当たり職員数 128.03 人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数 124.69 人)	
公 營 企 業 部 門	病 院	42	44	2	訪問診療実施、歯科衛生士の勤務条件改善のための増員
	水 道	5	4		
	下 水 道	1	2		
	そ の 他	9	9		
小 計	57	59	2		
合 計		179	179		<参考> 人口1万人当たり職員数 ##### ### 人
		[190]	[190]	[]	

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数です。
 2 []内は、条例定数の合計です。

(2) 年齢別職員構成の状況（平成27年4月1日現在）



区分	20歳未満	20歳 23歳	24歳 27歳	28歳 31歳	32歳 35歳	36歳 39歳	40歳 43歳	44歳 47歳	48歳 51歳	52歳 55歳	56歳 59歳	60歳以上	計
職員数	1人	7人	15人	21人	21人	23人	19人	10人	13人	27人	18人	4人	179人

(3) 職員数の推移

(単位:人・%)

部門別 \ 年度	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	89	84	88	87	91	91	2 (△3.2%)
教育	26	31	29	29	31	29	3 (40.9%)
消防							0 (%)
普通会計計	115	115	117	116	122	120	5 (5.2%)
公営企業等会計計	55	56	57	56	57	59	4 (%)
総合計	170	171	174	172	179	179	9 (3.5%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数です。

7 公営企業職員の状況

(1) 水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費率 B/A	(参考) 平成25年度の総費用に占め る職員給与費率
平成26年度	千円 271,429	千円 △ 23,424	千円 26,490	% 9.8	% 9.5

区 分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)市町村水道事業平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
平成26年度	人 5	千円 17,620	千円 2,447	千円 6,423	千円 26,490	千円 5,298	千円 6,219

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含みません。
2 職員数は、平成27年3月31日現在の人数です。

イ 特記事項

なし

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況（平成27年4月1日現在）

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額
川 崎 町	48.0 歳	309,700 円	510,884 円
団 体 平 均	44.9 歳	348,021 円	517,229 円

- (注) 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含みません。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

川 崎 町 (企 業 職)		川 崎 町 (一 般 行 政 職)	
1人当たり平均支給額(平成26年度) 1,285 千円		1人当たり平均支給額(平成26年度) 1,193 千円	
(平成26年度支給割合)		(平成26年度支給割合)	
期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分	勤勉手当 1.40 月分 (0.70) 月分	期末手当 2.60 月分 (1.45) 月分	勤勉手当 1.40 月分 (0.70) 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~15%	

- (注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

イ 退職手当（平成27年4月1日現在）

川 崎 町 (企 業 職)			川 崎 町 (一 般 行 政 職)		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.45 月分	25.556 月分	勤続20年	20.45 月分	25.556 月分
勤続25年	29.15 月分	34.583 月分	勤続25年	29.15 月分	34.583 月分
勤続35年	41.33 月分	49.590 月分	勤続35年	41.33 月分	49.590 月分
最高限度額	49.59 月分	49.590 月分	最高限度額	49.59 月分	49.590 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
(退職時特別昇給	—)		(退職時特別昇給	—)	
1人当たり平均支給額	— 千円	— 千円	1人当たり平均支給額	141 千円	5,449 千円

- (注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成26年度に退職した職員に支給された平均額です。

ウ 地域手当

(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)		-		千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)		-		円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)	
東京都	18 %	0 人	18 %	
仙台市	6 %	0 人	6 %	
名取市・多賀城市・富谷町・利府町	3 %	0 人	3 %	

エ 特殊勤務手当(平成27年4月1日現在)

支給実績(平成26年度決算)		-		千円
支給職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)		-		円
職員全体に占める手当支給職員の割合		-		%
手当の種類(手当数)		-		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価	

オ 時間外勤務手当

支給実績(平成26年度決算)	654 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)	131 千円
支給実績(平成25年度決算)	1,341 千円
職員1人当たり平均支給年額(平成25年度決算)	335 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含みません。

カ その他の手当(平成27年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(平成26年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(平成26年度決算)
扶養手当		一般職に同じ		294 千円	147,000 円
住居手当		一般職に同じ		792 千円	264,000 円
通勤手当		一般職に同じ		24 千円	24,000 円
管理職手当		一般職に同じ		- 千円	- 円
管理職員特別勤務手当		一般職に同じ		- 千円	- 円
休日勤務手当		一般職に同じ		- 千円	- 円
宿直手当		一般職に同じ		- 千円	- 円
寒冷地手当		一般職に同じ		317 千円	63,360 円
災害派遣手当及び武力攻撃災害等派遣手当		一般職に同じ		- 千円	- 円